

1987年8月31日及び9月1日に発生 した阿蘇カルデラ内の地震*

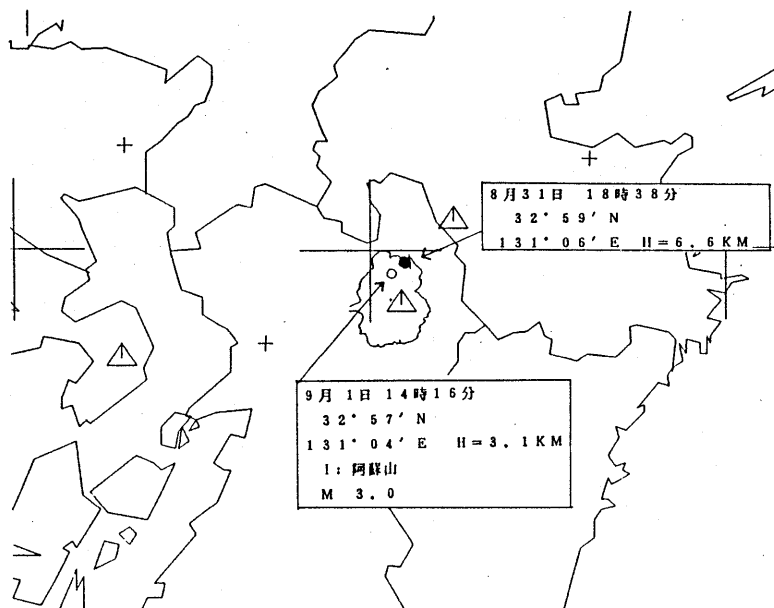
京都大学理学部火山研究施設

1987年9月1日14時16分に気象庁阿蘇山測候所で震度Iの地震を観測した。最近阿蘇火山の活動は静かであり、この地震が阿蘇中岳直下で発生したことは考え難いので、京都大学理学部火山研究施設の地震観測ネットで震源を決めたところ、カルデラ内に震源があることが判明した(第1図)。

火山研究施設ではこの地震は無感であり、またカルデラ内の住民に聞き込み調査をした結果でも有感の解答は無かった。地震発生時間が昼間の交通量の多い時間帯であったこともあり、カルデラ内の集落では無感であった。

8月31日にもカルデラ内に1個地震が発生している(無感)。しかし、前震とか余震に相当する微小地震は記録されていない。

阿蘇カルデラの内外で発生する地震は一般には群発型がない。例えば1983年6月¹⁾などの例が挙げられる。



第1図 1987年8月31日及び9月1日の阿蘇カルデラ内地震の震央位置

Fig.1 Epicenters of the Aso Caldera Earthquakes on August 31 and September 1, 1987.

* Received Oct. 2, 1987

震源要素は

火山研究施設が決定した値

- (1) 発震時 8月31日 18時38分9.8秒
震央 $32^{\circ} 58.96' N$, $131^{\circ} 6.32' E$
深さ 6.63 Km
- (2) 発震時 9月1日 14時16分22.0秒
震央 $32^{\circ} 57.29' N$, $131^{\circ} 4.18' E$
深さ 3.1 Km

福岡管区气象台で決定した値

発震時 9月1日 14時16分23.1秒
震央 $32^{\circ} 57.1' N$, $131^{\circ} 04.4' E$
深さ 9 Km
マグニチュード 3.0
震度 I (阿蘇山)

参 考 文 献

- 1) 京都大学理学部火山研究施設(1984): 1983年6月阿蘇カルデラ北部に発生した群発地震, 火山噴火予知連会報, 29, 46-48.